

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成28年9月1日発行

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



全国高等学校総合文化祭
本校出展作品「花と蝶」

□ はじめに

今年は、オリンピックにわくわくした夏でした。皆様も様々な種目で活躍する選手に心からの声援を送られたことと思います。日頃の命を賭した猛練習の成果を、世界の大舞台で発揮しようと精一杯挑戦する姿に感動を覚えました。引き続き開催されるパラリンピックに出場する選手の方々へも熱いエールを送りたいと思います。4年後に開催される東京オリンピック・パラリンピックへの期待も高まり、日本全国にやる気と活気があふれ始めることでしょう。

さて、いよいよ2学期が始まります。2学期は、家族参観日、高等部、小学部の修学旅行、小学部、中学部の運動会、文化祭などを始めとする多くの行事があります。児童生徒には、それらの諸行事において、これまで学んできたことをもとに、自らの力を精一杯発揮してほしいと思います。我々本校教職員も精一杯支援をしていきます。保護者の皆様には、今後とも本校の教育に、御理解と御協力をよろしくお願ひします。

朝夕は少し涼しさを感じるようになりましたが、日中はまだ暑さが続くことが予想されます。水分補給に努め、児童生徒の健康管理には十分留意していききたいと思います。

□ 第40回 全国高等学校総合文化祭広島大会（ひろしま総文）特別支援学校部門

瀬戸内海と中国山地の豊かな自然に恵まれ、美しい伝統文化を生み出してきたここ広島で、文化への熱き志を持った高校生たちが、伝統と創造が織りなす文化の祭典を開催しました。仲間たちとの交流・研鑽・相互理解を通して、その持てる感性と表現力を自由に羽ばたかせて、自らの手で「新たな文化」を創出することを目指した文化の祭典でした。県内17校の特別支援学校も特別支援学校部門として参加しました。本校も実行委員の高等部第3学年の中田未奈美さん、前山真穂さんを中心に足掛け3年の歳月を掛け準備、練習に取り組んできました。

7月30日（土）～8月3日（水）は、広島県立美術館で県内の特別支援学校の生徒たちが制作した絵画・書道・工芸などの作品や、県内の特別支援学校生徒全員が共同制作した作品を展示しました。本校も高等部第2学年生徒が共同制作した「花と蝶」を展示して、各方面から称賛をいただきました。また、17校共通のテーマ作品「平和のメッセージを届けよう」は、生徒全員の平和への思いが伝わってくる作品になりました。

8月1日（月）～3日（水）は、広島駅南口地下広場で、音楽やダンスなどのステージ発表、木工や手芸・陶芸などの製品販売を行いました。本校は8月2日に製品販売、ステージ発表を行いました。1学期に作業学習で作製した製品を販売するとともに、ステージ発表では、普通科職業コースと普通科の有志60名での合唱を披露しました。アカペラで歌う「ふるさと」に始まり、「cosmos」「さくらよ」と3曲披露しました。広島駅南口地下に響く美しくも力強い歌声は、道行く人をも立ち止まらせる素晴らしいものでした。生き生きと活躍する生徒を誇らしく思いました。御協力いただきました関係機関の皆様や保護者の皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



注目を集めた合唱



高等部を代表して販売



本校作品展示「花と蝶」



「平和のメッセージ」

□ 夏期研修会

7月22日（金）、保健指導部主催の教難研修会を皮切りに、本校において、夏季休業中に26（その内、校外の教職員等に公開した研修会は9）の研修会を実施し、本校以外の先生方も155名参加されました。研修会の講師は、大学や関係機関等の専門家の方々や本校の教員が行いました。



教材・教員制作研修会



「重度重複障害のある子ども達の発達について」の研修会



「障害者の就労について」の進路研修会

また、7月25日（月）～8月4日（木）に、ひかりのひろばで教材・教具展示会を行いました。この展示会は本校の教職員間の実践の交流だけでなく、本校で開催された研修会に来校された他校の多くの先生方にも見ていただきました。この教材・教具展示会は、11月30日（水）に開催する本校公開授業研究会でも展示します。

今年の夏も、本校主催の研修だけでなく、広島市教育センターや広島市小学校教育研究会（特別支援教育部会）の特別支援教育に関する研修会が本校で開催されたり、広島市内の小学校、中学校等の校内研修会に本校の教職員を講師として派遣したりしました。引き続き本校の役割である広島市の特別支援教育のセンター的な役割を果たしていきたいと思っています。

他にも本校から特別支援学校の免許を取得するための認定講習や教育センターを含め専門性を高めるための各教科等の研修講座、研修会等に多くの教職員が意欲的に参加しました。研修の成果を2学期からの児童生徒の指導に生かしていきたいと考えています。

□ 生活支援相談会

7月28日（木）に、生活上の困りごと、福祉サービスの活用方法についての情報提供等を行うことをねらいに、生活支援相談会を実施しました。39件の相談依頼があり、参加された方から好評をいただきました。御協力いただきました光清学園、障害者生活支援センターめーぷる、瀬野川学園、おりづる作業所、広島市手をつなぐ育成会相談支援センター、広島市こども療育センターの職員の皆様には深く感謝申し上げます。今後とも、保護者の皆様にはこの生活支援相談会を小学部の段階から、より一層活用していただきたいと願っています。

□ 同窓会総会・お楽しみ会

8月7日（日）に同窓会総会・お楽しみ会を行いました。本校の同窓生は、21期生までで949名となり、そのうち205名の方が本校に集い、85名の御家族の方もお集まりくださいました。総会では、新幹事の紹介がありました。その後、例年のように〇×クイズやイントロクイズで盛り上がり、親交を深めました。今年3月に卒業したばかりの新社会人も一回り大きくなっているように感じました。これからも同窓会が卒業生の心の故郷となるよう、同窓会の更なる発展を願っています。



体育館前での受付



恒例の〇×クイズ

□ 教育相談会

前期8月2日（火）から8月10日（水）、後期8月17日（水）から19日（金）の間で教育相談会を行いました。この取組は、本校の就学区域内の小・中・高等学校を対象としたもので、特別な教育的ニーズのある児童生徒への有効な支援につなげるために本校教員が相談支援者となって毎年実施しているものです。今年度の相談件数は、11件で、来談者の学級種別は、通常の学級2件、自閉症・情緒障害特別支援学級3件、知的障害特別支援学級6件でした。学校種としては小学校7校、中学校3校、高等学校1校でした。相談については、対象とする児童生徒の基本的な理解と具体的な指導についてが主たる内容でした。相談に来られた先生方からは、「指導のヒントを得られた」等の評価をいただいています。

□ スクイージー練習用窓ガラス贈呈式

特別支援学校清掃技能検定（スクイージー）の練習用窓を広島市立広島工業高等学校自動車科の生徒の皆さんに製作していただき、8月26日（金）に贈呈式を行いました。贈呈式では、スクイージーの試技を行うとともに、職業コース生徒による「ふるさと」の合唱で感謝の気持ちを表しました。式後には、参加して下さった9名の自動車科の生徒の皆さんと先生方に接客販売実習室で接待をして交流を深めることができました。これからは、平成24年度に製作していただいた2台と合わせて4台のスクイージー練習用窓ガラスで、練習を重ね、さらに自信をもって検定に挑戦することができます。御協力いただきました広島市立広島工業高等学校自動車科の生徒の皆様及び先生方、本当にありがとうございました。



感謝状の贈呈



スクイージーの試技



合唱による返礼

御来校いただいた方々（教育相談での見学、本校主催の研修会に参加された方は除いています。）

月 日	団 体 名 等	人 数
7月28日（木）	広島市小学校教育研究会（教科外）特別支援教育部会 様	450名
7月29日（金）	広島市中学校教育研究会（第一部門）体育部会 様	100名
8月10日（水）	広島県小学校体育研究会 実技研修会 様	150名
8月18日（木）	広島市立比治山小学校（特別支援教育推進校）研修会 様	200名
8月19日（金）	広島を愛する会 様	19名
8月23日（火）	広島市教育センター特別支援教育基礎研修Ⅱ 様	123名
8月25日（木）	広島県特別支援学校清掃技能実技研修 様	26名